PART4 アジアの独立

Chapter1　東アジア諸国の独立

目標
終戦後の中国の分断をおさえよう。
終戦後の朝鮮の分断をおさえよう。

1　中華人民共和国の成立

1945年　終戦→**国共内戦**再開
中国（中華民国）が国際連合の安全保障理事会の常任理事国に選ばれる

1947年　共産党軍の反攻開始→国民党軍は敗退を重ねる
※都市を基盤とする国民党政権は，党幹部の腐敗や激しいインフレーションによる経済混乱で民衆の批判を浴びていた。
※共産党は，広大な農村を基盤に土地改革を実行して**農民の支持**を得た。

1949年　共産党が国民党の統治に反対する諸勢力を北京に召集（９月）
〔　　　　　　　　　　〕が成立（首都＝**北京**）（10 月 1 日）
※共産党の〔　　　　　〕が主席・**周恩来**が首相。社会主義諸国や**イギリス・**インドなどから承認される。
中華民国政府を維持（首都＝**台北**）（12 月）
※国民党の〔　　　　　〕が〔　　　　〕に逃れる。アメリカは中華民国が国連代表権を持つとする立場をとり，中華人民共和国と対立した（~71年）。

1950年　**中ソ友好同盟相互援助条約**
※モスクワで締結し，中華人民共和国が社会主義陣営に属する姿勢を明らかにした。

1953年　第一次五カ年計画

1954年　新憲法の採択

2 朝鮮半島の分断

1943年 〔　　　　　　〕**会談**

※**フランクリン＝ローズヴェルト（米），チャーチル（英），蔣介石（中）**がカイロ宣言を採択。朝鮮の独立もこの時に約束された。

1945年 終戦し日本から独立

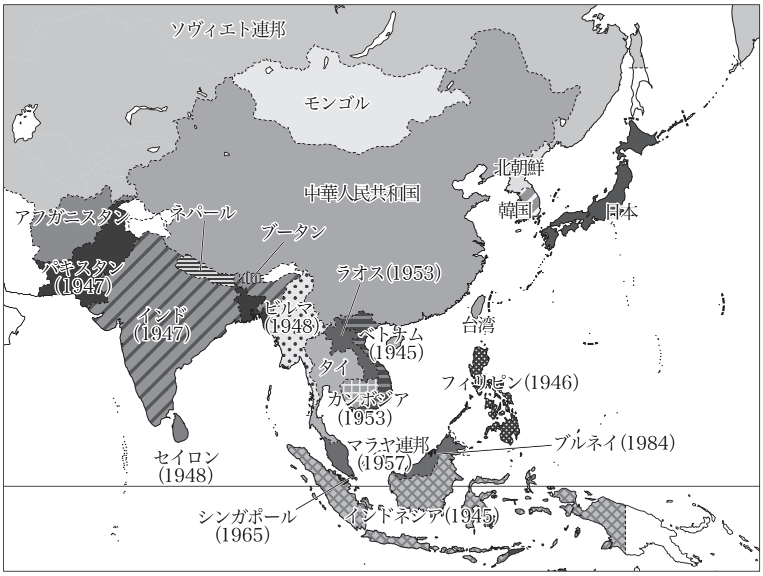
※**北緯〔　　　〕度線**を境界に，北をソ連，南をアメリカが直接統治。

1948年 南部で〔　　　　　　　　〕**〔韓国〕**が成立（首都＝**ソウル**）（８月）

※初代大統領は〔　　　　　　〕。アメリカの影響下で自由主義・資本主義を採用。

北部で**朝鮮民主主義人民共和国〔北朝鮮〕**が成立（首都＝〔　　　　　〕）（９月）

※初代首相（のち主席）は〔　　　　　　〕。ソ連の影響下で社会主義・共産主義を採用。朝鮮半島は南北の分断国家となる。



第二次世界大戦後の東アジア・東南アジア・南アジアと独立した年

まとめ
終戦後の中国は大陸の中華人民共和国（社会主義陣営）と台湾の中華民国（自由主義陣営）に分かれた。
終戦後の朝鮮は北部の朝鮮民主主義人民共和国（社会主義陣営）と南部の大韓民国（自由主義陣営）に分かれた。

Chapter2　東南アジア・南アジア・西アジア諸国の独立

目標
ベトナム独立の流れをおさえよう。
英領インドが，戦後どのように分かれたのか理解しよう。

1　東南アジア諸国の独立

スカルノ

①〔　　　　　　　　　〕→**アメリカ**から独立
大戦中から抗日運動が盛んだったが，1946年にフィリピン共和国として独立。

②〔　　　　　　　　　〕→**オランダ**から独立
1945年，オランダ領東インド〔蘭印〕で〔　　　　　　　　〕を指導者にインドネシア共和国の成立が宣言される。
※オランダは武力で介入したが失敗，1949年に独立を達成。スカルノが初代大統領に。

③〔　　　　　　　〕→**フランス**から独立
1945年，フランス領インドシナ〔仏印〕で〔　　　　　　　　　　　　〕を指導者に**ベトナム民主共和国**の独立を宣言。
※フランスはこれを認めず。1949年には阮朝最後の王**バオ＝ダイ**を立て，第四共和政の決めたフランス連合の一国として**ベトナム国**を発足させ，〔　　　　　　　　　〕**戦争**を続けた（1946～54年）。
※ 1954年,〔　　　　　　　　　〕**休戦協定**が結ばれてフランスはインドシナから撤退。**北緯**〔　　　〕**度線**を暫定的軍事境界線として南北間を分けた。
※しかしアメリカは，英・仏などとともに**東南アジア条約機構〔ＳＥＡＴＯ〕**を結成し，**ゴ＝ディン＝ジエム**政権を南ベトナムに発足させた（＝**ベトナム共和国**）。

④〔　　　　　　　　　〕→**フランス**から独立
1953年に独立し，**シハヌーク**の下で中立政策を進める。

⑤**ラオス→フランス**から 1953年に独立するが左右両派の対立から内戦が始まる

⑥〔　　　　　　〕→**イギリス**から 1948年に独立（1989年にミャンマーと改称）

⑦**マレー半島→イギリス**から 1957年に独立しマラヤ連邦となる（現マレーシア）

⑧〔　　　　〕→戦前から独立を維持

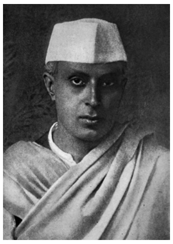
2 南アジア諸国の独立

戦後，**イギリス**からの独立が予定されていた〔　　　　　　〕では，パキスタンの分離・独立を求める全インド＝ムスリム連盟の〔　　　　　　　〕と，統一インドを主張する〔　　　　　　　　　〕らが対立した。

※ 1947年のインド独立法で，**ヒンドゥー教徒を主体とするインド連邦**と**イスラーム教徒による**〔　　　　　　　　　〕の２国に分かれて独立したが，対立は収まらなかった。

※初代首相〔　　　　　　〕のとき, 1948年にはガンディーがヒンドゥー急進派に暗殺されたが，50年には近代化を目指す憲法を発布し，共和国となった。

※仏教徒主体の〔　　　　　　　　　〕は，1948年にイギリス連邦内の自治領として独立し，72年の憲法制定により共和国となる。



ネルー

3 西アジア諸国の独立

①〔　　　　　　〕

大戦中は中立であったが英ソ軍の駐留を許したため，戦後は外国軍の撤退を要求する民族運動が高まった。

※**モサデク**が政権を握ったが，親英的な国王パフレヴィー２世により追放された。

②アラブ７カ国

〔　　　　　　　〕**・シリア・イラク・レバノン・トランスヨルダン・イエメン・サウジアラビア**の７カ国は，1945年に**アラブ連盟**を結成し，アラブ民族の統一行動を目指す。

※ 1948～49年には〔　　　　　　〕**人**による〔　　　　　　　　　〕建国に反対し，**第一次中東戦争〔パレスチナ戦争〕**を起こして敗れた（アメリカなど西側諸国がイスラエルを支援したため）。多くのアラブ人が難民（＝パレスチナ難民）となり，「**パレスチナ紛争**」は現在も継続している。

まとめ

ベトナムはインドシナ戦争に勝ち独立を果たしたが，アメリカなどの介入で南北に分裂した。

イギリスのインド帝国はヒンドゥー教徒のインド連邦，イスラーム教徒のパキスタン，仏教徒のセイロンに分かれた。

第12講　PART4　確認問題

1　1949年，北京に成立した中華人民共和国の主席と首相の組み合わせとして正しいのはどれか。

①　主席：蔣介石　首相：毛沢東　　②　主席：毛沢東　首相：周恩来
③　主席：周恩来　首相：蔣介石　　④　主席：周恩来　首相：毛沢東

2　中国国民党の指導者で，内戦で共産党に敗れて台湾に逃れたのはだれか。

①　孫文　　②　毛沢東
③　蔣介石　　④　周恩来

3　1943年に開催された，朝鮮の独立を約束した会談はどれか。

①　カイロ会談　　②　テヘラン会談
③　ヤルタ会談　　④　カサブランカ会談

4　1948年に成立した大韓民国の初代大統領はだれか。

①　周恩来　　②　李承晩
③　李成桂　　④　金日成

5　1945年にオランダから独立した国はどこか。

①　インドネシア　　②　ベトナム
③　フィリピン　　④　カンボジア

6 ベトナム独立運動を指導したのはだれか。

① ホー = チ = ミン ② シハヌーク
③ スカルノ ④ バオ = ダイ

7 東南アジアで唯一戦前から独立を維持していた国はどこか。

① ビルマ ② タイ
③ フィリピン ④ ベトナム

8 インド独立運動の指導者で，全インド = ムスリム連盟の議長を務めたのはだれか。

① ジンナー ② シハヌーク
③ ガンディー ④ ゴ = ディン = ジエム

9 インドの初代首相はだれか。

① ガンディー ② バオ = ダイ
③ モサデク ④ ネルー

10 1945 年に結成されたアラブ連盟に**属していない国**はどこか。

① イラク ② イラン
③ サウジアラビア ④ エジプト

第12講　PART4　確認問題　解答

1 解答：②　毛沢東・周恩来とも共産党に属していた。

①：蔣介石は中国国民党の指導者で，内戦で共産党に敗れて台湾に撤退した。
③：周恩来は首相。蔣介石は中国国民党の指導者で，内戦で共産党に敗れて台湾に撤退した。
④：周恩来は首相，毛沢東は主席。

2 解答：③　蔣介石は 1950 年に台湾総統となった。

①：中華民国の臨時大総統となった後，1919 年に中国国民党を創設した。
②：共産党指導者で，中華人民共和国の初代主席。
④：共産党指導者で，中華人民共和国の初代首相。

3 解答：①　カイロ会談にはフランクリン＝ローズヴェルト（米），チャーチル（英），蔣介石（中）が参加し，カイロ宣言を採択した。

②：1943 年，北フランス上陸作戦などについて協議した会談。
③：1945 年，戦後処理について協議した会談。
④：1943 年，連合軍の枢軸国への無条件降伏要求方針の確認。

4 解答：②　大韓民国〔韓国〕はアメリカの影響下で自由主義・資本主義を採用した。

①：中華人民共和国の初代首相。
③：1392 年に李氏朝鮮を建てた。
④：朝鮮民主主義人民共和国〔北朝鮮〕の初代首相。

5 解答：①

1945 年，スカルノを指導者にインドネシア共和国の成立が宣言された。

②：フランスから独立した。
③：アメリカから独立した。
④：フランスから独立した。

6 解答：①

1945 年，ベトナム民主共和国の独立を宣言したが，フランスは独立を認めず，インドシナ戦争が続いた。

②：カンボジアを独立に導いたのち，中立政策を進めた国王。
③：インドネシアの独立運動を指導した。
④：ベトナムの阮朝最後の王であったが，フランスによりベトナム国の元首とされた。

7 解答：②

タイは立憲君主制国家である。

①：イギリスの植民地だった。
③：アメリカの植民地だった。
④：フランスの植民地だった。

8 解答：①

ジンナーはパキスタンの分離・独立を求め，統一インドを主張するガンディーらと対立した。

②：カンボジアを独立に導いたのち，中立政策を進めた国王。
③：インド独立運動の指導者で，統一インドを主張した。
④：アメリカが南ベトナムに成立させたベトナム共和国の大統領。

9 **解答：④**　ネルーはガンディーの後継者として活躍した。

①：インド独立運動の指導者で，統一インドを主張した。
②：ベトナムの阮朝最後の王であったが，フランスによりベトナム国の元首とされた。
③：イラン首相で，国王パフレヴィー２世により追放された。

10 **解答：②**　アラブ連盟を結成したのは，エジプト・シリア・イラク・レバノン・トランスヨルダン・イエメン・サウジアラビアの７カ国。

①：アラブ連盟に属している。
③：アラブ連盟に属している。
④：アラブ連盟に属している。